

木古内中通信

木古内中学校学校便り 第10号
令和7年12月26日発行
〒049-0431 字木古内194番地5
電話 (01392) 2-2104



保護者の皆様にもお読みいただき、子どもと語り合っていたきたい内容です。

「保護者の皆様と一緒に育てたい力」

校長 深見 亘

本日の終業式では、生徒たちに対し、2学期の振り返りと、これから力を入れてほしいことについて話しました。成長途上の生徒たちを、保護者の皆様と一緒に育てていきたいと考えております。

2学期の始業式では、「自律」と「学習」を大切にすることを目標として話しました。

「自律」については、委員会活動や行事において、自分たちの力で進める力が付いてきました。特に、学校祭は、3年生が中心となって全校生徒が協力し、短い時間の中でしっかりと準備し、楽しく充実した発表を創り上げることができました。学校祭はより生徒中心の行事に進化したと受け止めています。

→ note の 9/18～10/7 を参照

また、3年生が仕組みを整えてくれた「ルールメイキング」＝「自分たちで学校のルールを創る」を、新しい生徒会執行部が中心となって実現に向けて取組を進めています。今後、さらに、自分たちの学校を自分たちでよくしていこうという意識を高めてほしいと思います。これまで、3年生が学校を引っ張ってきていますが、2年生に最上級生への自覚が芽生えてきていることを感じます。

→ note の 10/9、10/10、10/21、12/10 を参照

一方、これから身に付けてほしいことは、個人的な場所と公的な場所での振る舞いの区別を付けること、私物や公共物を丁寧に扱うこと、気持ちや内容が相手に十分に伝わる挨拶や話をできるようにすることです。私たちも継続して指導が必要と感じておりますので、保護者の皆様からも、折りに触れて指導いただければと思います。

本校の生徒は、明るく素直な性格で、前向きに物事に取り組む姿勢をもっています。ぜひ、お子様の新たな挑戦を後押ししてほしいのと、機会があれば、読書、芸術鑑賞、スポーツ、自然体験などの新たな体験の機会を与えていただければ、お子様の可能性や向上心が高まるものと思います。

「学習」については、受検を控えた3年生の学習への取組に熱心さが増しているところですが、そうした3年生を見てか、2年生と1年生も、生徒会執行部の発案で、「放課後勉強会」を試行しました。

3年生も含めた20人ほど(全校生徒の約4割)が参加し、1時間の間、一人一人が真剣に学びに向かっていました。言葉では言い表せないくらい素晴らしい空間で、環境が整うと生徒の本気が表に出ると改めて感心しました。

→note の 12/16 を参照

さて、主に3年生や2年生に関わることでありますが、やはり中学校3年間の最後の大きな学習は進路の決定です。保護者や教員との話し合い、書類作成等の手続き、そして、受験勉強などに取り組む必要がありますが、最も重要なのは「自分の意志や考え」です。

自分の人生について、真剣に考えたり、向き合ったりする非常に重要な時期で、大変ではあるものの、大人に向けて大きな成長が見られたり、可能性が芽生えたりする時期です。ですから、生徒の皆さんには真剣に向き合ってほしいですし、保護者の皆様にも、ぜひ、「進路に真剣に向き合う」よう、お話ししていただきたいと思います。

期待は時にはプレッシャーになるとも言いますが、本校の生徒にはぜひ、保護者の皆様から大きな期待をかけ、成長を促してほしいと思います。

ただし、その期待は「結果」ではなく、「努力」「過程」「決断」といった本人の頑張りや頑張ろうとしていることを後押しする期待であってほしいと思います。「今日も勉強を頑張っているね!」といった言葉がお子様への強い後押しになると思います。

木古内中学校公式 note とは
<https://kikonai-jhs.note.jp/>
一般公開用のため、顔をぼかした
写真ですが、素早い情報公開を心
掛けています。



生徒が学校運営協議会に参加

12月16日（火）、小中学校合同で開催した第3回学校運営協議会（CS）に、中学3年生と小学6年生が参加しました。学校運営協議会は、保護者や地域の方々から委員となり、学校の運営方針や教育活動について意見を交わす場です。今回は初めて子ども自身が参加し、先月実施した中学生議会で取り上げた内容をもとに、地域の大人と対話を深めました。緊張しながらも自分の考えを自分の言葉で伝える姿が見られ、地域の方からも前向きな評価をいただきました。今後もこのような機会を通して、子どもたちが地域の一員として主体的に関わり、よりよい学校やまちづくりにつなげていくことを期待しています。



【体育館で行われた協議の様子】

2年職場体験学習発表会

12月5日（金）、本校第2学年が総合的な学習の時間で取り組んできた職場体験学習のまとめ発表会を行いました。生徒一人一人が「働くとは何か」「自分にとって大切なことは何か」といった探究の問いをもとに、体験した仕事内容やそこで得た学びを、写真や資料を用いて分かりやすく発表しました。「働く意味が変わった」「自分の課題が見えた」などの意見も聞かれ、探究の深まりが感じられました。今回の学びを次の探究や将来の進路選択へと生かしていくことが期待されます。



地域の方を招いての学び

地域と連携した外部講師による学びを、積極的に進めています。12月11日(木)には、町の健康管理センターから保健師の方をお招きし、各学年で思春期教室を実施しました。発達段階に応じた内容で、自分の心と体について理解を深める機会となりました。

また、12月19日(月)には町の消防署の方を講師に迎え、普通救急救命講習を開催しました。第2学年が心肺蘇生やAEDの使用方法を体験的に学びました。はじめは緊張した様子でしたが、繰り返し取り組む中で、自信をもって行動できるようになりました。



【思春期教室 妊婦体験】



【ペアでAED体験】

その他の教育活動



【ルールメイキング】



【放課後学習会】



【映画観賞会】



【情報モラル教室】



【赤い羽根募金贈呈】



【家庭科調理実習】

冬季休業に入ります

冬季休業中でも様々な不安や孤独に対して相談できる機関やサービスがあるので、紹介いたします。



子ども支援センター



こどもライン相談

1月の主な行事予定

12	月	成人の日	20	火	3年がん教育
15	木	冬季休業最終日、私立高校推薦入試日	21	水	Happyウェンズデー⑨
16	金	3学期始業式	23	金	スクールカウンセラー来校、第3回英語検定
19	月	1・2年がん教育	30	金	定例委員会⑫

